

広島県立^{もん じょ かん}文書館事業年報

第17号（平成17年度分）

広島県立文書館

目 次

I 概 要	3
1 沿革及び経過	3
2 組織及び職員構成	6
3 文書館運営予算	7
4 施設・設備	7
II 事業報告	10
1 平成17年度概観	10
2 収集	11
3 利用	15
4 展示・普及啓発	17
5 研究	19
6 その他	19
7 業務日誌	20
III 法律・条例・規則	23
1 公文書館法	23
2 広島県立文書館設置及び管理条例	23
3 広島県立文書館管理規則	23
4 広島県文書等管理規則（抜粋）	25
5 広島県文書等管理規則（抜粋）	25
（利用案内）	26

I 概要

1 沿革及び経過

(1) 沿革

昭和34年11月	「公文書散逸防止について」日本学会議が勧告
40年1月	文書館設定期成会（代表 福尾猛市郎広島大学教授）が組織され，関係方面への運動を開始
41年3月	廃棄行政文書の選別収集を開始
12月	「広島県沿革資料の保存施設に関する請願」（芸備地方史研究会などの連名）を県議会で採択
43年4月	県史編さん事業を開始
55年10月	県立文書館建設調査研究協議会が発足（会長 今堀誠二広島女子大学学長）
12月	「広島県立公文書館早期設置について」の請願（広島県郷土史研究団体連絡協議会）を県議会で採択
57年2月	県立文書館建設調査研究協議会が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年3月	県史編さん事業が完了（昭和43年から16年間，全27巻）
12月	広島大学跡地利用研究協議会（会長 荒木武広島市長）が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館，県立図書館，県立産業技術交流センターによる複合施設（仮称情報プラザ）として建設することが決定
60年3月	情報プラザ（仮称）建設基本計画を策定
10月	基本設計・実施設計に着手
61年3月	実施設計完了 用地を取得（10,015.78㎡）
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備要員を配置（旧鯉城会館内で勤務）
6月	建設工事等の請負契約を県議会において議決
7月	情報プラザ（仮称）起工式
62年5月	「広島県情報プラザ」として名称を正式決定
63年3月	広島県立文書館設置及び管理条例を県議会において議決 広島県情報プラザ完成
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置（広島県情報プラザ（文書館）で勤務）
8月	市内に分散保存していた資料等を文書館に移転
10月	県立文書館開館 広島県情報プラザ（文書館）落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年2月	県立文書館地方調査員（12名）を委嘱
10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5年10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年4月	広島県立文書館地方調査員を広島県立文書館文書調査員に改め，12名を18名に増員
6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年4月	中間書庫（広島市南区出汐二丁目元地方公務員研修所）の使用開始
18年2月	中間書庫を元地方公務員研修所から元観音職員寮（西区観音新町）へ移転

(2) 目録の刊行

発刊年月	目 録 名
昭和63年9月	行政文書簿冊目録全4冊 広島県立文書館複製資料目録 第1集 広島県立文書館複製資料目録 第2集
平成2年3月	広島県立文書館複製資料目録 第3集
6年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第1集
6年6月	広島県立文書館収蔵文書目録 第2集
8年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第3集 広島県立文書館複製資料目録 第4集
9年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第4集
10年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第5集
11年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第6集
12年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第7集
14年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第8集

(3) 紀要, 史誌, 資料集等の編さん, 刊行

発刊年月	書 名
昭和63年3月	広島県戦災史
平成元年3月	広島県立文書館紀要 第1号
2年3月	広島県立文書館紀要 第2号
3年3月	「広島県移住史」資料編 資料集「吹寄青枯集」
5年10月	「広島県移住史」通史編
6年7月	広島県立文書館紀要 第3号
7年3月	資料集「宮本愚翁日記抜粋・恩ほうし」
9年3月	広島県立文書館紀要 第4号
11年3月	広島県立文書館紀要 第5号
13年3月	広島県立文書館紀要 第6号
15年3月	広島県立文書館紀要 第7号
16年3月	資料集「村上家乗 慶応二年」
17年3月	広島県立文書館紀要 第8号
18年3月	資料集「村上家乗 慶応三年・明治元年」

(4) 広島県立文書館だよりの発行

号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月
1	平成2年9月	7	平成8年3月	13	平成11年3月	19	平成14年1月	25	平成17年1月
2	3年7月	8	8年9月	14	11年9月	20	14年7月	26	17年7月
3	5年9月	9	9年3月	15	12年3月	21	15年1月	27	18年1月
4	6年8月	10	9年8月	16	12年9月	22	15年7月		
5	7年3月	11	10年3月	17	13年1月	23	16年1月		
6	7年9月	12	10年9月	18	13年7月	24	16年7月		

(5) 展示の実施状況

名 称	期 間	展 示 テ ー マ	観覧者数
開館記念特別展	昭和63年10月27日～11月26日	古文書に見る安芸・備後の南北朝動乱と情報	1,566人
第1回企画展	平成元年4月3日～8月5日	広島城下の町組と商人文化	1,298人
平成元年度特別展	元年9月6日～10月7日	古文書に見る瀬戸内の海上交易と水軍	1,423人
文書館収蔵文書展	元年11月15日～3月15日	明治期広島の政治	2,443人
文書館収蔵文書展	2年6月15日～9月14日	江戸時代の武家文書	2,561人
第2回企画展	2年10月15日～12月14日	近世尾道の発展と商人	1,200人
第3回特別展	3年7月1日～9月21日	写真と文書で見る広島県移住史	1,398人
第3回企画展	4年5月15日～6月13日	資料で見る広島県の鉄道のあゆみ	661人
文書館収蔵文書展	4年10月12日～11月21日	渋谷家文書の世界	751人
文書館収蔵文書展	5年10月1日～12月11日	江戸時代の村方文書	1,013人
文書館収蔵文書展	6年10月24日～12月24日	江戸の旅人たち	1,077人
第4回企画展	7年7月21日～9月20日	町と村の戦時体制	1,135人
第4回特別展	8年7月29日～9月7日	不動院文書展	1,134人
第5回特別展	9年9月29日～10月25日	毛利元就文書展	1,177人
文書館収蔵文書展	10年9月28日～11月28日	古文書で綴る地方都市商人の世界	923人
文書館収蔵文書展	11年10月25日～12月22日	黒瀬町平賀家文書展	561人
文書館収蔵文書展	12年10月23日～12月22日	賀屋家の人々～明・忠恕・鎌子・興宣～賀屋家文書展	604人
文書館収蔵文書展	13年10月22日～12月27日	広島戦後の記録 1945～1970	711人
第5回企画展	14年7月26日～10月26日	戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護	716人
第6回企画展	15年8月4日～9月27日	路面電車が語るヒロシマ 写真と資料で見る創業・被爆・復興	1,043人
文書館出張展	15年10月17日～11月5日	路面電車が語るヒロシマ 写真と資料で見る創業・被爆・復興	5,186人
文書館収蔵文書展	16年3月1日～4月30日	明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	683人
文書館・図書館ジョイント展示	16年7月27日～9月25日	昔のこどもと教科書 江戸・明治時代の教科書と教育制度	710人

文書館出張展	16年9月28日～10月19日	明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	1,522人
文書館出張展	16年10月30日～11月13日	江戸・明治のこどもと教科書	985人
文書館収蔵文書展	17年3月14日～5月21日	広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から	462人
文書館出張展	17年6月28日～7月3日	こんなに大変 割庄屋のお仕事	310人
文書館収蔵文書展	18年3月13日～5月13日	京橋町・保田家文書展 広島城下商家の活動と文化	580人

(6) 郷土史講座(文書館講演会)の実施状況

テ ー マ	開 催 日	場 所	講 師		受 講 者 数
			氏 名	所 属	
明治時代の広島	平成2年2月10日	文書館	松下孝昭	文書館研究員	151人
江戸時代の土地制度	2年8月31日	文書館	青野春水	広島大学教授	107人
県北の農村問題と米騒動	2年10月25日	庄原市	天野卓郎	広島経済大学教授	75人
芸備の学問	2年12月12日	文書館	頼祺一	広島大学教授	101人
呉の海軍と戦後の諸問題	3年2月28日	呉市	高橋衛	広島大学教授	136人
「広島県移住史」資料編を読む	3年7月19日	文書館	安藤福平	文書館研究員	106人
広島県の鉄道のあゆみ	4年6月6日	文書館	松下孝昭	文書館研究員	104人
備後・安芸真宗の展開と照林坊	4年8月29日	三次市	福間光超	龍谷大学教授	124人
瀬戸内の水軍と豪商渋谷氏	4年10月31日	文書館	松井輝昭	文書館研究員	143人
安芸国分寺の瓦と伽藍配置 戦国大名と国衆	5年3月6日	東広島市	松下正司 岸田裕之	比治山女子短大教授 広島大学教授	210人
村の生活と文書	5年12月4日	文書館	西村晃	文書館研究員	250人
三原市芸備の荘園と(名みょう)の祭り	6年10月22日	三原市	藤井昭	広島女学院大学教授	131人
江戸の旅人たち	6年12月4日	文書館	西村晃	文書館研究員	200人
町と村の戦時体制	7年8月5日	文書館	安藤福平	文書館主任研究員	80人
中世の廿日市	7年11月25日	廿日市市	秋山伸隆	広島女子大学助教授	110人
安国寺恵瓊(えいけい)と不動院	8年8月3日	文書館	松井輝昭	文書館主任研究員	264人
中世尾道と毛利氏	9年3月29日	尾道市	本多博之	安田女子大学助教授	150人
毛利元就の手紙について	9年10月11日	文書館	松井輝昭	文書館主任研究員	218人
長州戦争と大竹	10年2月28日	大竹市	三宅紹宣	広島大学教授	181人
商家の経営活動と文書	10年11月7日	文書館	西向宏介	文書館研究員	149人
安芸人気質	11年3月20日	文書館	有元正雄	広島経済大学教授	111人
古文書整理という仕事	11年12月4日	文書館	長澤洋	文書館研究員	70人
賀屋家の人々 明治の女性賀屋鎌子	12年12月9日	文書館	西村晃	文書館副主任研究員	66人
復興から高度経済成長期の広島	13年12月8日	文書館	数野文明	文書館副主任研究員	79人
戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護	14年9月21日	文書館	安藤福平	文書館総括研究員	40人
明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	16年3月13日	文書館	西向宏介	文書館副主任研究員	90人
広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から	17年3月19日	文書館	長澤洋	文書館主任研究員	109人
広島城下商家の活動と文化 京橋町・保田家文書展によせて	18年3月25日	文書館	西村晃	文書館主任研究員	96人

11年度より「文書館講演会」

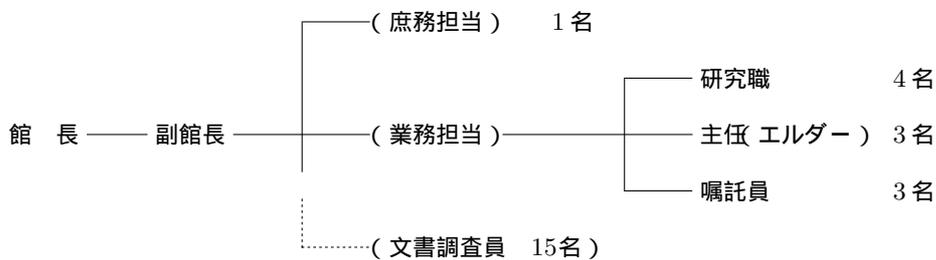
(7) 古文書解読講座の実施状況

区 分	期 間	参加者数	備 考	古文書解読入門講座	平成10年 6月13日～10年10月31日	78人	10回連続
古文書解読入門講座	平成2年 9月8日～平成3年 2月23日	50人	12回連続	続古文書解読入門講座	10年 7月23日～11年 6月24日	26人	月 1 回
古文書解読入門講座	3年 6月8日～ 3年11月30日	85人	12回連続	古文書解読入門講座	11年 6月12日～11年10月30日	83人	10回連続
古文書解読中級講座	3年 7月18日～ 4年 6月18日	27人	月 1 回	続古文書解読入門講座	11年 7月22日～12年 6月22日	35人	月 1 回
古文書解読入門講座	4年 6月13日～ 4年11月28日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	12年 6月17日～12年10月28日	83人	10回連続
古文書解読中級講座	4年 7月16日～ 5年 6月18日	71人	月 1 回	続古文書解読入門講座	12年 7月27日～13年 6月28日	37人	月 1 回
古文書解読入門講座	5年 6月12日～ 5年11月27日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	13年 6月 9日～13年10月27日	59人	10回連続
古文書解読中級講座	5年 7月15日～ 6年 6月23日	40人	月 1 回	続古文書解読入門講座	13年 7月26日～14年 6月27日	37人	月 1 回
古文書解読入門講座	6年 6月11日～ 6年11月26日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	14年 6月 8日～14年10月26日	57人	10回連続
古文書解読中級講座	6年 7月28日～ 7年 6月22日	29人	月 1 回	続古文書解読入門講座	14年 7月27日～15年 6月21日	23人	月 1 回
古文書解読入門講座	7年 6月10日～ 7年12月 2日	85人	12回連続	古文書解読入門講座	15年 6月14日～15年10月25日	61人	10回連続
古文書解読中級講座	7年 7月27日～ 8年 6月27日	23人	月 1 回	続古文書解読入門講座	15年 7月19日～16年 6月19日	35人	月 1 回
古文書解読入門講座	8年 6月 8日～ 8年11月30日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	16年 6月12日～16年10月23日	56人	10回連続
古文書解読中級講座	8年 7月25日～ 9年 6月26日	25人	月 1 回	続古文書解読入門講座	16年 7月17日～17年 6月18日	33人	月 1 回
古文書解読入門講座	9年 6月14日～ 9年11月22日	84人	12回連続	古文書解読入門講座	17年 6月11日～17年10月22日	61人	10回連続
続古文書解読入門講座	9年 7月24日～ 10年 6月25日	28人	月 1 回	続古文書解読入門講座	17年 7月16日～18年 6月17日	33人	月 1 回

2 組織及び職員構成（平成17年4月1日現在）

(1) 職員定数13名, 主任(エルダー)3名, 嘱託員3名

(2) 組織の状況



(3) 文書調査員の委嘱

ア 県内における歴史的資料の所在, 保存状況を把握するため, 次のとおり委嘱した。

石田雅春 井東茂夫 上田輝馬 折田恵子 加藤克己 兼田明昌 菅 脩二郎
 菅野晃行 高橋孝二 高橋 朋 瀬尾泰子 林 紀典 藤井岑雄 宮原千香子
 六郷 寛

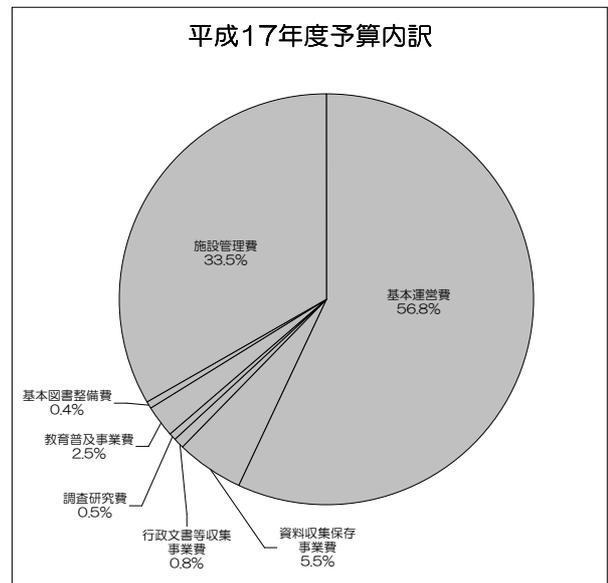
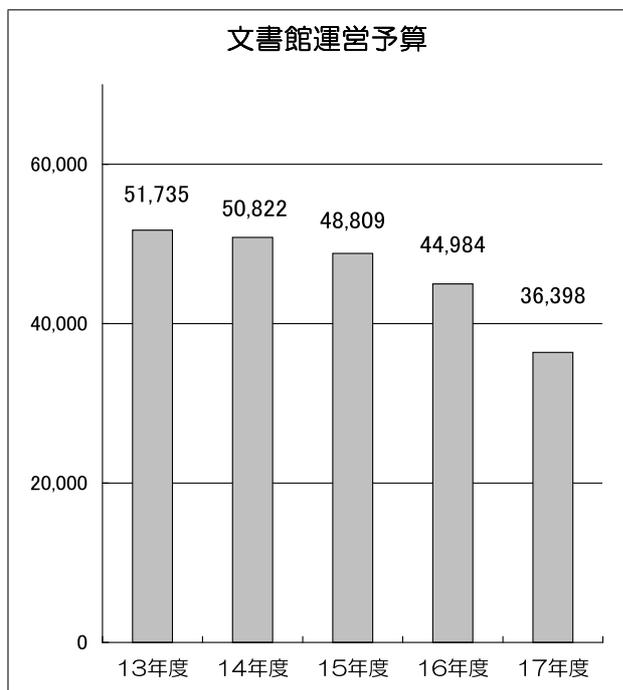
イ 5月24日(火)に文書調査員会議を開催した。

- 議題 1 平成17年度事業概要及び事業計画について
 2 近現代個人史料について
 3 調査員業務の成果と課題

3 文書館運営予算(年度別当初予算)

(単位:千円)

区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
基本運営費	28,087	28,393	27,646	25,337	20,685
資料収集保存管理事業費	4,609	3,323	2,705	2,428	2,007
明治大正昭和期の行政文書等収集事業費	642	542	434	348	304
調査研究費	58	611	211	240	181
教育普及事業費	1,215	1,137	1,119	1,061	891
基本図書整備費	600	450	350	250	150
施設管理費	16,524	16,366	16,344	15,320	12,180
計	51,735	50,822	48,809	44,984	36,398



4 施設・設備

県立文書館(総務企画部所属)は、県立図書館(教育委員会所属)、県立産業技術交流センター(商工労働部所管)とともに「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号		
用途地域	住居地域(建ぺい率60%,容積率200%)		
防火指定	準防火地域		
敷地面積	10,015.78㎡		
建築面積	5,666㎡		
延床面積	23,674㎡	内訳	
		文書館	2,530㎡
		図書館	6,190㎡
		産業技術交流センター	2,000㎡
		交流フロア	2,880㎡
		共用部分	10,074㎡

(2) 文書館

ア 施設（主要な専用部分のみ）

(ア) 県情報プラザ

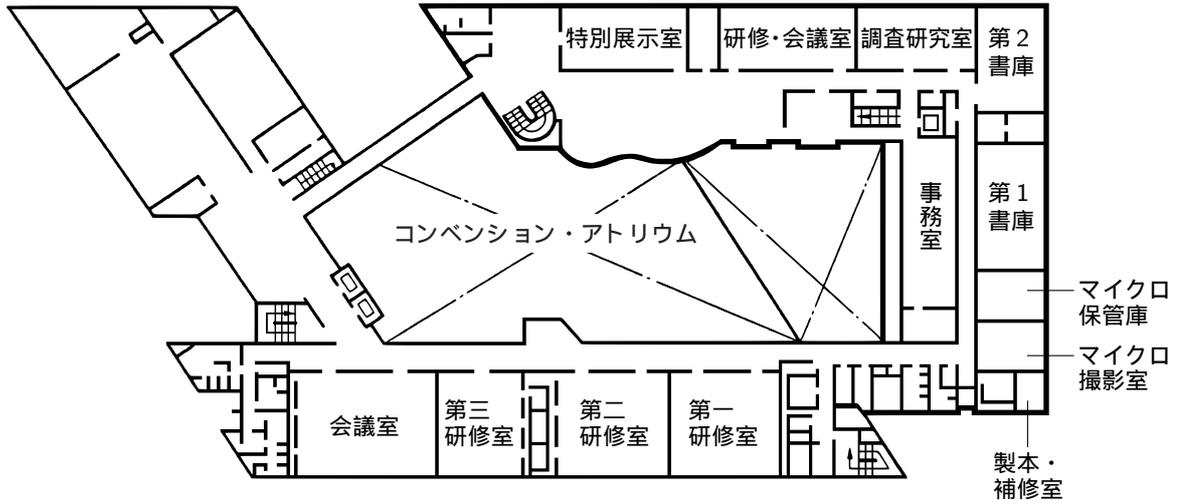
区 分	面積 (m ²)	仕 様 等
閱 覧 室	203	24席
閱 覧 準 備 室	35	8 席
展 示 室	90	国宝・重文資料展示可，ハロンガス消火設備 固定展示ケース 2 面 (延長 22.4m)
研 修 会 議 室	94	50人収容
調 査 研 究 室	43	書架(密集式)延長451m
事 務 室	102	
館 長 室	22	
マイクロ撮影室	35	
製本補修室	29	和室 6 畳付
マイクロ保管庫	36	24時間空調，ハロンガス消火設備
第 1 書 庫	103	古文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 1,314m
第 2 書 庫	77	複製本用，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長932m
第 3 書 庫	17	貴重書庫，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架延長34m
第 4 書 庫	367	古文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 1,331m
第 5 書 庫	481	行政文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長 6,085m
消 毒 室	52	エキボンガスを使用する燻蒸庫を設置 減圧・常圧燻蒸可能(容積15m ³)
荷 解 整 理 室	95	書架延長100m

24時間空調の設定条件： 温度 23度 ± 2 度，湿度 55～60%

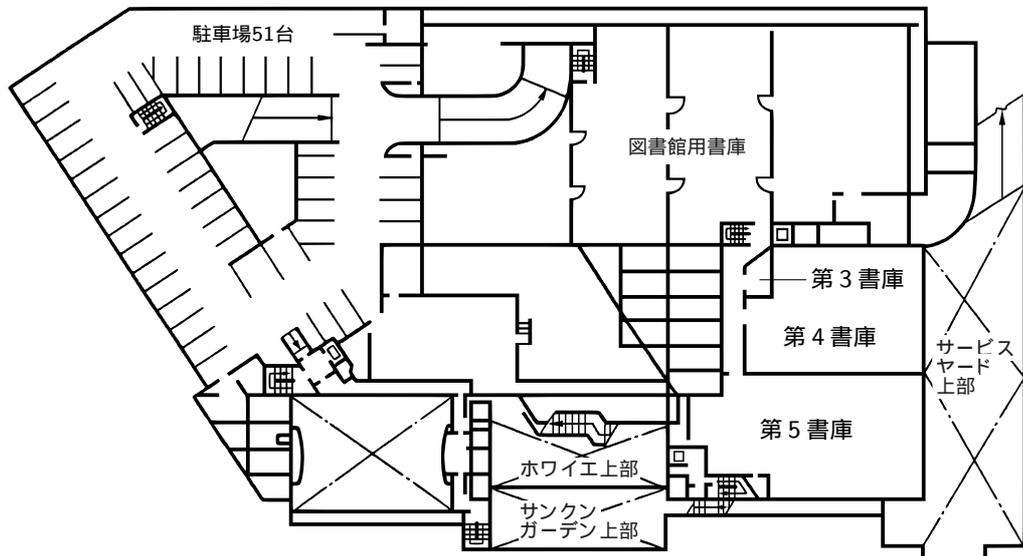
(イ) 中間書庫

平成15年 4 月 1 日，元広島県地方公務員研修所（広島市南区出汐二丁目）を中間書庫として使用開始
平成18年 2 月28日，中間書庫を元広島県観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転
使用書架延長 606.3m（平成18年 3 月31日現在）

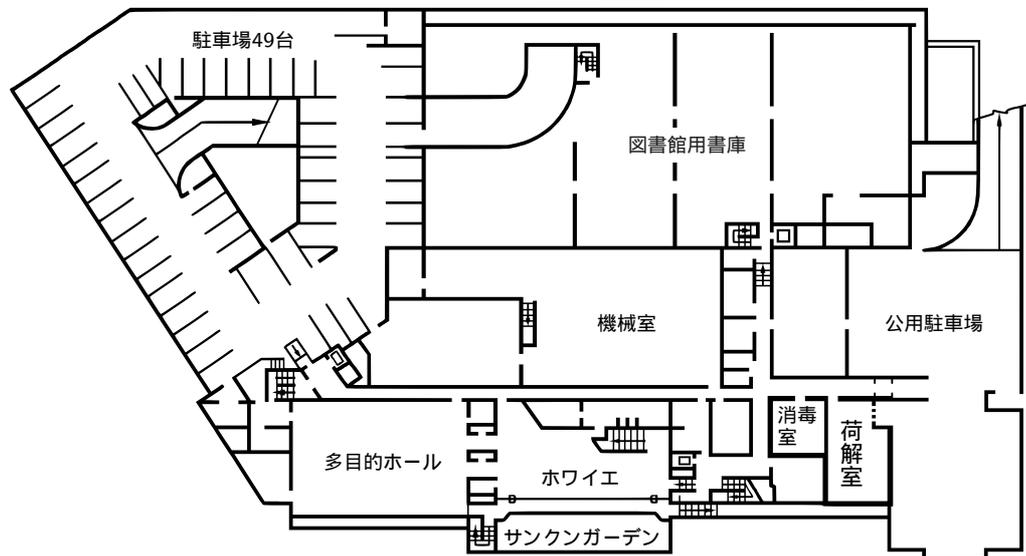
イ 文書館各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

Ⅱ 事業報告

1 平成17年度概観

【調査】

引き続き文書調査員制度により県内資料所在調査を実施した。平成17年度の実績は77件である。文書調査員の報告や市町村からの要請により安芸郡熊野町・竹原市で古文書調査を行った。

平成17年12月より「県庁における文書等と業務」調査事業を開始することになり、都市企画室と市町村行政室を対象に調査を開始した。また、文書館で保存する必要のある文書の確認のため、人事委員会の文書庫を調査した。

【収集】

平成17年3月末に保存年限が満了となる行政文書の選別作業は、「文書管理システム」で管理されている文書（紙文書と電子文書）の選別を平成16年11月から12月にかけて実施し、電子文書については8「簿冊」の引渡しを受けた（知事部局・教育委員会）。また、従前の方法で管理されている文書（「文書管理システム」導入前の文書及び「文書管理システム」を利用せずに作成された文書）の選別は、例年どおり平成17年1月～3月に実施した（知事部局・企業局）。その後、各室における点検を受け、平成17年7月に文書館中間書庫に搬入した。このほか、平成18年3月に労働委員会の保存年限満了文書の選別を行い、88冊を受け入れた。以上の結果、平成17年度に受け入れた行政文書は1,243冊となった（電子文書を除く）。

行政資料については、昨年度末から行政情報室・図書館・当館の三者が本庁各室及び地方機関へ行政情報室を窓口とした一括提出（5冊）を依頼し、その方法がかなり定着した。新たに3,514冊を収集し計64,204冊となった。

古文書については、恵蘇郡大月村（比婆郡口和町）世良家文書3,228点など6,578点の寄贈・寄託、県立図書館からの移管文書4件、470点を受け、収蔵古文書は211,893点となった。なお、口和町教育委員会からは、合併を前に町史編さんによって収集した世良家文書などの古文書4件、計5,263点の寄贈を受けた。

マイクロフィルムでは、竹原市忠海町・西養寺文書775コマを撮影した。

【整理】

行政文書の整理については、件名目録を従来手書きで作成していたが、今年度よりコンピュータで作成することになった。今年度は561冊を再選別整理した（件名目録の件数は6,869件）。

行政資料は、新たに収集した資料3,514冊をデータ入力し県発行の行政資料を閲覧室に開架した。古文書は、古文書担当等の職員が早期整理に努め、今年度は7,463件についてパソコンへのデータ入力を行った。

【保存】

行政文書の中間書庫は、広島市南区出汐町の元広島県地方公務員研修所1,2階を使用していたが、継続が困難になったため急遽移転することになった。新中間書庫として西区観音新町の旧広島県職員寮3棟を充てることとし、内部の一部を改修して18年2月に移転した。

平成13年度から、県立図書館から移管されたマイクロフィルムを、ポリエステルベースの複製フィルムに代替保存している。今年度は上田家文書など53本を実施した。

平成17年からエキボンガスを使用したくん蒸が使用できなくなった。これにかわり、トラップを使用して虫の有無を検査し、存在が確認された場合はブンガノンVAプレートを用いた燻蒸を実施した。

平成17年度に寄贈された世良家文書「国郡志御用二附下弾書出帳 恵蘇郡和南原村」は新たに確認された「村明細」であったが、カビの被害が甚大であったため、薬品殺菌した上、酸化した部分を補充しながら裏打ちを行い、利用が可能となるよう補修した。

【利用】

閲覧、利用相談、見学、展示、講座等の参加者を含む利用者総数は4,649名であった。平成16年度に比べて476名減少している。これは展示観覧者が16年度と比較して577名減少したためである。一方、閲覧者は1,281名で、前年より201名増加している。その他、見学者は微増したものの、利用相談、講座等の参加者は前年を下回った。

行政文書・行政資料・複製資料・古文書の全出納数は6,631点で、16年度に比べて2,022点増加した。行政資料は最新資料を閲覧室に開架したこともあり減少したが、古文書は大量出納もあって16年度よりも1,985点増加し、ほぼ倍増となった。整理が進み閲覧可能な文書数が増したことも一因であろう。

なお、17年度より複写代金を1枚20円から10円とした。複写枚数は24,753枚で、16年度の9割増となった。

【展示】

収蔵文書展は「京橋町・保田家文書展 広島城下商家の活動と文化」を開催した。江戸時代、城下京橋町で金穀貸付業や質屋などを営むかたわら、町年寄などを勤めていた保田義郎家文書と、その分家にあたる保田八十吉文書のうち、その商業活動や、武家との関わり、商家の教養や文化交流を示す古文書84点を展示し、広島城下町商家の生活を浮き彫りにすることを心がけた。

平成17年度は、被爆60周年企画として、平成16年度に引き続き県立図書館とジョイント展示を行った。当館の展示「資料が語る被爆60年」では、原爆被害報道の推移、原水爆禁止運動、被爆者援護などに焦点づけて、当館収

蔵資料から展示した。

このほか常設展の期間中に「収蔵文書の紹介」を2件実施した。

また、平成16年度実施の収蔵文書展「広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から」の一部を、「こんなに大変 割庄屋のお仕事」と題して、東広島市民ギャラリーで出張展示した。これは16年度に廿日市市で実施した出張展に続くもので、地元の古文書を地元の人々に紹介し、史料保存の重要性を理解していただくという趣旨で実施したものである。好評を博した。

【普及啓発】

行政文書・古文書保存管理講習会を、「広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会」(広文協)との共催で開催した。今年度は「国立公文書館と地方公文書館をめぐる最近の動向」と題して同館の梅原康嗣氏が講演した。公文

書館制度の充実に向けて国の積極的な動きが伝えられた。今回は分科会から全体会に変更し、電子化の中での公文書保存の課題や合併後の古文書・公文書保存管理についてのアンケート(広文協実施)結果が報告された。電子文書が廃棄される現実や、合併による広域行政のもとで古文書保存が危機的であることが伝えられた。

平成14年度に開設したホームページに新たに収蔵資料のデータを追加し、展示やイベント案内を逐次行った。

このほか、古文書解読入門講座・続古文書解読入門講座・文書館講演会を開催した。

【研究】

当館の研修室を会場に活動している2つの同好会が、それぞれテキストとして解読を進めている広島大学文学部日本史研究室所蔵の『村上家乗 慶応三年・明治元年』を資料集第4集として刊行した。

2 収集

(1) 行政文書

知事部局、企業局及び労働委員会において、平成17年3月末に保存年限が満了となる文書などのうち1,243冊を選別収集した。収蔵行政文書は45,721冊となった。(教育委員会より移管分612冊を含む。電子文書を除く。)

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	福利室	1	地方課	1,537	青少年婦人課	132
県治課	3	政策企画課	9	市町村課	227	青少年女性課	56
内務部地方課	7	政策企画局	20	市町村行政室	2	男女共同参画推進室	3
庶務課	35	情報政策課	70	市町村税財政室	1	老人福祉課	79
広島県参事会	2	情報政策室	30	市町村合併推進室	2	高齢者対策課	140
会計課	38	行政情報化推進室	3	地域整備課	195	高齢者福祉課	222
指導検査室	6	企画広報課	44	統計課	703	介護保健準備室	3
総務課	442	企画室	136	情報統計課	69	介護保健推進事務局	3
総務学事課	21	企画課	454	統計管理室	3	保険課	245
学事振興室	38	企画調整課	244	経済統計室	2	保険医療課	7
学事課	116	政策企画室	7	情報管理課	6	国民年金課	1
広島女子大学整備事務局	2	地域開発課	157	新空港建設推進事務局	21	医務課	567
総務室	5	地域振興課	728	空港対策局	10	医療対策課	133
文書法制室	1	地域政策室	25	空港交通対策課	10	県立病院課	9
文教課	117	交通対策室	22	援護課	27	県立病院管理室	11
渉外課	1	中山間地域対策課	98	民生課	28	環境衛生課	454
外事課	137	中山間地域振興課	12	厚生課	120	生活衛生室	4
国際交流課	200	土地対策課	15	社会課	1,030	食品衛生室	11
国際企画室	3	中山間地域振興室	1	福祉保健課	123	予防課	164
秘書課	19	消費生活室	3	福祉保健総務室	1	公衆衛生課	375
秘書広報課	60	消費生活課	75	福祉指導課	143	健康対策課	134
県民広報課	28	生活課	44	社会福祉課	213	健康増進室	2
広報広聴課	43	県民課	403	同和対策室	600	原爆被爆者対策課	318
行政情報室	3	県民文化課	7	同和対策課	752	薬務課	296
人事課	2	文化振興室	72	福祉課	40	薬務室	1
財政課	1,386	生活文化室	10	障害福祉課	235	環境総務室	1
財政室	76	県立生活センター	12	身体障害者福祉室	1	環境生活総務室	3
税務課	5	福山地方生活センター	5	児童課	38	公害対策室	11
消防防災課	319	三次地方生活センター	3	児童家庭課	249	公害課	87
管財課	72	県民文化室	6	児童福祉課	232	公害調整課	58
管財第一課	5	コミュニティ振興課	32	児童支援室	2	環境調整課	11
管財第二課	8	国民文化祭事務局	26	家庭支援室	1	環境管理課	137
財産管理室	3	交通安全対策室	64	青少年対策室	38	公害規制課	67
福利課	4	交通対策課	135	青少年婦人対策室	6	大気保全課	142

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
環境保全課	272	職業能力開発課	24	林業経営課	1	建築課	272
環境政策課	92	農業経営課	8	林産課	526	住宅課	544
環境対策室	5	農政課	1,305	林業振興課	410	管繕課	47
環境調整室	5	農林企画課	48	治山課	582	広島港建設課	1
水質保全課	132	農林水産部企画管理室	3	森林保全課	256	土地開発課	1
環境整備課	387	農林水産部企画室	1	治山室	2	開発課(開発局)	11
環境型社会推進室	1	団体検査室	4	自然保護課	285	開発第一課	59
商工観光課	231	経営企画室	1	みどり景観室	60	開発用地課	25
商工課	278	農業経済課	919	監理課	880	開発総務課	54
商政課	107	農地経済課	292	土木・総務室	3	総務課(企業局)	100
観光課	117	農業改良課	279	企画調査室	4	企業・総務室	3
通商観光課	30	農業技術課	101	技術管理室	17	開発第二課	30
工業技術課	118	農業振興課	603	技術管理課	148	経理課(企業局)	44
新産業振興室	16	農村対策課	210	建設産業室	4	開発課(企業局)	152
産業技術課	51	園芸特産課	221	用地課	45	開発分譲課	8
計量検定所	2	農産園芸課	358	道路維持課	198	水道課(企業局)	71
流通対策課	113	農産課	439	道路課	293	安芸地方事務所	27
商業観光課	81	農産振興室	8	道路建設課	211	呉渉外労務管理事務所	174
商工振興課	58	食糧課	2	道路総務室	7	江田島渉外労務管理事務所	8
観光交流課	28	食品流通課	149	道路企画室	1	広渉外労務管理事務所	46
商工指導課	65	生産流通室	1	河川課	1,248	廿日市土木建築事務所	38
中小企業課	886	畜産課	1,103	河川開発室	4	援護恩給室	271
中小企業指導課	107	畜産振興室	14	河川開発課	45	教育委員会	102
金融課	261	農地課	7	港湾課	901	教委総務課	55
商工金融課	113	耕地課	1,872	広島みなとまちづくり推進室	11	教委総務調査課	124
商工金融室	3	農村整備課	95	港湾振興室	7	教委施設課	51
経営指導室	5	生活基盤室	15	砂防課	587	教委指導課	69
経営支援室	4	農地保全室	1	新空港地域整備室	11	教委社会教育課	134
工業振興課	49	土地改良室	1	空港対策課	37	教委保健体育課	73
企業立地課	126	開拓課	2	空港振興室	4	教委学事課	4
労政課	831	農地開拓課	684	計画課	510	広島県労働委員会	88
労政福祉課	94	農業開拓課	9	都市計画課	337	広島県引揚同胞更生会	231
労政雇用課	14	農業開発課	224	都市総務課	8	広大型成同盟会	29
勤労者福祉室	2	水産課	1,521	都市政策課	133	広大型建設推進本部	28
雇用対策室	11	水産漁港課	581	学園都市建設課	1	所属不明	2
福山商工労政事務所	3	水産振興室	3	都市整備課	310		
職業安定課	555	林政課	1,167	下水道課	113		
職業訓練課	104	林務政策課	52	公園下水道課	91		
						総計	45,721

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数
明治17(1884)	1	大正14(1925)	1	昭和21(1946)	11	昭和42(1967)	1,233
18(1885)	1	15(1926)	2	22(1947)	17	43(1968)	1,539
24(1891)	1	昭和2(1927)	2	23(1948)	40	44(1969)	1,213
26(1893)	9	3(1928)	1	24(1949)	59	45(1970)	1,486
27(1894)	1	4(1929)	1	25(1950)	56	46(1971)	1,284
29(1896)	1	5(1930)	3	26(1951)	135	47(1972)	1,146
30(1897)	1	6(1931)	1	27(1952)	168	48(1973)	1,343
33(1900)	9	7(1932)	2	28(1953)	86	49(1974)	1,327
38(1905)	1	8(1933)	1	29(1954)	128	50(1975)	1,478
43(1910)	2	9(1934)	1	30(1955)	192	51(1976)	1,115
44(1911)	1	10(1935)	5	31(1956)	428	52(1977)	1,261
45(1912)	19	11(1936)	2	32(1957)	469	53(1978)	890
大正2(1913)	3	12(1937)	1	33(1958)	680	54(1979)	793
3(1914)	2	13(1938)	7	34(1959)	889	55(1980)	662
4(1915)	1	14(1939)	8	35(1960)	1,220	56(1981)	738
7(1918)	1	15(1940)	6	36(1961)	1,974	57(1982)	845
8(1919)	1	16(1941)	7	37(1962)	1,257	58(1983)	740
9(1920)	2	17(1942)	1	38(1963)	1,397	59(1984)	593
10(1921)	2	18(1943)	5	39(1964)	1,163	60(1985)	640
12(1923)	1	19(1944)	2	40(1965)	887	61(1986)	479
13(1924)	1	20(1945)	5	41(1966)	907	62(1987)	567

完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数	完結年度（西暦）	冊数
昭和63（1988）	602	平成4（1992）	578	平成8（1996）	581	平成12（2000）	340
平成元（1989）	529	5（1993）	740	9（1997）	857	13（2001）	160
2（1990）	2,220	6（1994）	739	10（1998）	971	年度不明	491
3（1991）	651	7（1995）	1,800	11（1999）	793	総計	45,721

ウ 平成17年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
会計課	3	統計課	1	環境型社会推進室	1	林政課	6
指導検査室	3	統計管理室	3	商政課	3	林務政策課	21
総務課	3	経済統計室	2	産業技術課	9	林業振興課	19
学事課	15	福祉保健課	13	商工振興課	8	森林保全課	30
広島女子大学整備事務局	2	福祉保健総務室	1	観光交流課	14	治山室	2
総務室	5	社会福祉課	40	商工金融課	42	みどり景観室	4
文書法制室	1	同和対策室	7	商工金融室	3	監理課	7
国際交流課	16	同和対策課	2	企業立地課	1	土木・総務室	3
国際企画室	3	障害福祉課	10	労政福祉課	13	技術管理課	16
財政課	59	身体障害者福祉室	1	雇用対策室	1	建設産業室	4
財政室	76	児童支援室	2	福山商工労政事務所	3	道路建設課	4
消防防災課	5	家庭支援室	1	職業能力開発課	2	道路総務室	7
財産管理室	2	男女共同参画推進室	3	農政課	6	道路企画室	1
福利室	1	高齢者福祉課	5	農林企画課	12	河川課	16
政策企画局	8	介護保険準備室	3	農林水産部企画管理室	3	港湾課	13
情報政策室	30	介護保険推進事務局	3	農林水産部企画室	1	広島みなとまちづくり推進室	8
行政情報化推進室	3	保険課	2	団体検査室	4	港湾振興室	7
企画調整課	25	医療対策課	3	経営企画室	1	砂防課	4
地域振興課	27	環境衛生課	20	農業経済課	20	空港対策課	4
交通対策室	14	生活衛生室	4	農業振興課	1	空港振興室	4
中山間地域対策課	7	食品衛生室	11	農村対策課	38	都市計画課	3
中山間地域振興課	12	健康対策課	5	農産課	20	都市政策課	4
中山間地域振興室	1	健康増進室	2	農産振興室	8	都市整備課	8
消費生活室	3	薬務課	1	生産流通室	1	公園下水道課	13
県民課	9	薬務室	1	畜産課	14	建築課	12
県民文化室	6	環境総務室	1	畜産振興室	14	住宅課	31
国民文化祭事務局	2	環境生活総務室	3	耕地課	3	企業・総務室	3
交通安全対策室	4	環境保全課	6	農村整備課	18	開発課	8
市町村課	41	環境政策課	6	生活基盤室	15	水道課	3
市町村行政室	2	環境対策室	5	土地改良室	2	援護恩給室	8
市町村税財政室	1	環境調整室	5	水産漁港課	20	広島県労働委員会	88
市町村合併推進室	2	環境整備課	15	水産振興室	3	総計	1,243

(2) 行政資料

平成17年度は3,514冊を収集し64,204冊となった。

年度	広島県	市町村	国	その他	計	累計
～平成4年度	12,437	2,490	3,366	6,801	25,094	
5年度	664	195	279	1,231	2,369	27,463
6年度	1,727	194	652	2,438	5,011	32,474
7年度	676	64	241	867	1,848	34,322
8年度	1,325	185	356	1,329	3,195	37,517
9年度	610	9	44	25	688	38,205
10年度	375	7	185	366	933	39,138
11年度	741	5	308	529	1,583	40,721
12年度	1,389	102	108	225	1,824	42,545
13年度	417	16	178	155	766	43,311
14年度	883	12	6	193	1,094	44,405
15年度	735	5	28	9	777	45,182
16年度	4,476	1,959	3,031	6,042	15,508	60,690
17年度	1,164	241	462	1,647	3,514	64,204
計	27,619	5,484	9,244	21,857	64,204	

(3) 古文書

ア 原文書の収集

平成17年度に7,048点の寄贈・寄託を受けた。また、広島県豊田郡豊町所蔵「伊能忠敬測量の図」(200012)が寄託解除となり、呉市に返還した。この結果、収集総数は211,892点となった。

年度	文 書 名 等	点数 推定)	寄贈・寄託等	内 容
平成4年度まで	竹内家文書, 八田家文書, 県議会事務局文書ほか	127,920	寄贈・寄託	国会, 銀行, 地主関係文書, 議事録ほか
5年度	榑崎家文書, 中戸家文書, 小野家文書, 桑原家文書ほか	4,521	寄贈・寄託	庄屋, 戸長文書, 村議会関係・編さん物等, 武家文書, 組頭文書ほか
6年度	岩竹家文書, 井上家文書, 山名家文書, 榑崎家文書ほか	4,900	寄贈・寄託	庄屋文書, 私文書, 戸長文書ほか
7年度	波多野家文書, 横山家文書, 吉原家文書, 木原家文書ほか	7,362	寄贈・寄託	庄屋文書, 割庄屋文書, 県会議員文書ほか
8年度	山野村役場文書, 小池秀男文書, 今堀誠二文書ほか	7,558	寄贈・寄託	明治~昭和役場文書, 戦後町村合併関係文書, 原水禁止運動関係ほか
9年度	真野家文書, 稲垣氏収集文書, 三吉鼓家文書, 原家文書ほか	602	寄贈・寄託	庄屋・戸長文書, 戦国期・江戸初期武家文書, 中世・近世武家文書
10年度	日下家文書, 奥田氏収集文書, 保田(義)家文書, 奥田家文書ほか	7,315	寄贈・寄託	近世武家文書(広島藩士), 和書, 酒造家ほか
11年度	福成寺文書, 保田(義)家文書, 海宝寺文書, 徳光氏収集文書ほか	10,272	寄贈・寄託 購入	商家文書和書, 書状, 経巻, 戸長文書ほか
12年度	桑原家文書, 吉本家文書, 広島信用金庫五十年史資料ほか	23,124	寄贈・寄託	八木用水関係等, 近代緑井村文書, 銀行史文書ほか
13年度	三原芳一氏収集文書, 中島弘資料, 平賀家文書, 三好家文書ほか	152	寄贈・寄託	鉄山・鍛冶屋文書等, 県庁写真等, 国郡志等, 中世文書ほか
14年度	神野家文書, 高山等資料, 榑本家文書, 米田家文書, 竹腰家文書ほか	1,742	寄贈・寄託	福山商家文書, 被爆者カルテ(複製), 陸軍将校文書, 県議文書, 広島藩士文書ほか
15年度	天野家文書, 土肥家文書, 田中家文書, 広島築港百年史編纂委員会文書ほか	6,404	寄贈・寄託	中垣新作遺書掛軸庄屋文書, 戸長役場文書ほか
16年度	八谷萬一資料, 大山家文書, 名越家文書, 長船友則氏収集文書ほか	2,972	寄贈・寄託	「広島県政史話」, 酒造業経営文書, 鉄穴経営帳簿, 広島瓦斯電軌営業報告マイクロなど
17年度	諏訪本家文書(200501)	1	寄贈	ふすま(元禄ごろの下張りあり)
	幸田光温氏所蔵文書(200502)	2	寄贈	山県郡戸内村「横川小学校沿革史」複製
	小山家文書(200503)	2	移管	広島藩士知行目録・系図
	松浦繁登氏収集文書(200504)	40	寄贈	大正年間の広島市地図など
	渡田幹栄氏旧蔵文書(200505)	25	移管	「湖月抄」「土佐日記」「徒然草」など和書
	望月家文書(200406)	44	寄贈	高田郡保垣村野取帳・地券など
	梶矢祥弘氏収集文書(200507)	1	寄贈	某村田方畝数改帳
	平野家文書(200508)	11	寄贈	小学校入学時の記念写真複製など
	世良家文書(200509)	3,228	寄贈	三次・恵蘇郡鉄山下戻し運動資料など
	木村家文書(200510)	32	寄託	芦田郡府中市村医師の医学・薬学など和書
	斎藤勝一氏収集文書(200511)	2	寄贈	人見絹江跳躍写真, 良子皇太子妃臨幸写真
	有元正雄氏収集文書(200512)	29	寄贈	沼田郡伴村文書, 満州開拓史編さん資料ほか
	荒木家文書(200513)	2	寄贈	屏風下張り文書
	倉田家文書(200514)	3	寄贈	襖下張り文書
	小幡家文書(200515)	1	寄託	安芸郡下瀬野村地誌帳(寛永15年)
	宮本家文書(200516)	29	寄贈	三谿郡石原村「国郡志御用書上帳」ほか
	田中家文書(200517)	1	寄贈	堀南湖の漢文軸物
	俵家文書(200518)	49	寄贈	戦前自宅の建築見積・請求・受取証ほか
	篠村絵図資料(200519)	5	寄贈	世羅郡篠村の簡易な山反別絵図
	島田叔昌氏収集文書(200520)	1	寄贈	浅野長勲書の3字横額「謹而整」
有坂隆道氏収集文書(200521)	37	寄贈	豊田郡末広村「地租改正書類」ほか	
藤本家文書(200522)	19	寄贈	安芸郡矢野村の香奠帳(天保~昭和)	
波多野家文書(200523)	1,835	寄贈	双三郡布野村長波多野幸右衛門宛書状ほか	
松本家文書(200524)	188	寄贈	江戸後期の洒落本・滑稽本・黄表紙ほか	
小原家文書(200525)	12	寄贈	恵蘇郡宮内村社家文書	
田中嗣三資料(200526)	441	移管	『LIVING HIROSHIMA』の原稿・関係写真ほか	
野塚家文書(198802)	1,005	寄託	教科書・絵葉書アルバムなど	
長船友則氏収集文書(200410)	1	寄贈	大社宮島鉄道営業報告書マイクロフィルム	
県立図書館移管文書	2	移管	田植歌・「万曆両面鑑」	
	小 計	7,048		
	合 計	211,892		

イ マイクロフィルムによる収集

平成17年度に4,057コマの撮影及び複製による収集を行い、収集総数は707,151コマとなった。

年度	文 書 名	所 在	コマ数
平成 4年度 まで	移住史関係、堀内家文書、反故紙経、田中家文書、 広島市公文書館収蔵文書、広島県報(大正元年8月 ～昭和10年12月)、石井家文書ほか	外交史料館、瀬戸田町、厳島神社、 三原市立図書館、広島市公文書館 ほか	429,019
5年度	不動院文書、広島市公文書館収蔵文書、井上家文書、 広島県勸業年報、竹内家文書、山科家文書ほか	不動院、広島市公文書館、県民情 報室、八千代町、久井町ほか	25,819
6年度	箕岡家文書、井上家文書、広島市公文書館収蔵文書、 長谷川家文書ほか	加計町、三次市立図書館、庄原市、 広島市公文書館、世羅西町	25,265
7年度	国郡誌(山県・奴可・甲奴郡等)、三吉家文書、山野 資料保存会文書ほか	東城町、西城町、福山市ほか	23,936
8年度	山野資料保存会文書、竹鶴文書、伴家文書、井上家 文書ほか	福山市、竹原市、広島市安佐南区、 加計町ほか	29,014
9年度	防衛庁収蔵文書、渋谷家文書、三吉鼓家文書、竹鶴 文書、榎崎家文書、小砂家文書、山野資料保存会文 書(寄託)ほか	東京都、県立文書館、佐々木勝幸、 竹原市、国立公文書館、福山市ほ か	20,174
10年度	西養寺文書、羽白家文書、榎崎家文書、榎崎家文書、 山野村役場文書(寄託)、荒木家文書、プランケ文庫 ほか	竹原市、熊野町、県立文書館、国 会図書館	56,659
11年度	防衛庁戦史部図書館、阿蘇家文書、竹鶴家文書、藤 井家文書、中垣家文書、山野村役場文書、多田家文 書ほか	東京都、向島町、竹原市、豊町、 広島市安佐北区、県立文書館	18,791
12年度	防衛庁戦史部図書館、大儀正夫氏収集文書、国会図 書館史料、能美町教育委員会文書、山野村役場文書、 友近家文書、竹内家文書	東京都、広島市南区、県立文書館、 佐伯郡能美町、広島市安佐北区	53,053
13年度	原田家文書、宮沖家文書、秋本家文書、山野村役場 文書、細川家文書	広島市安佐北区、佐伯郡能美町、 県立文書館	9,352
14年度	防衛庁防衛研究所図書館史料、米田家文書、原田家 文書、「明治の令達」、大崎町教育委員会所蔵文書	東京都、双三郡吉舎町、広島市安 佐北区、三原市、豊田郡大崎町	5,233
15年度	国立公文書館史料、「明治の令達」	東京都、三原市	6,156
16年度	福原家文書、天野家文書、三上家文書、近藤家文書、 鶴羽根神社文書	東広島市、安芸高田市、広島市東 区	623
17年度	西養寺文書 市立竹原書院図書館(複製)	竹原市	775 3,282
合 計			707,151

3 利用

利用状況は、次のとおりである。

(1) 総括表

年 度	開館日数 (日)	来館者数 (人)	内 容					利用券 発行数
			閲覧	利用相談	見学	展示閲覧	講座等	
平成16年度まで	4,823	76,866	13,980	5,684	3,967	25,007	28,228	3,332
平成17年 4月	25	338	72	7	5	144	110	8
5月	23	303	73	42	0	99	103	14
6月	26	383	118	23	32	0	210	19
7月	25	414	128	24	24	0	238	27
8月	27	453	176	18	0	99	161	32
9月	24	339	91	26	3	2	217	19
10月	25	358	100	15	0	0	240	16
11月	24	296	121	18	24	0	133	20
12月	22	223	100	14	0	0	109	10
平成18年 1月	22	241	84	39	4	0	114	12
2月	23	224	88	23	1	0	112	15
3月	26	601	130	15	0	250	206	16
計	292	4,173	1,281	264	93	594	1,953	208
合 計	5,115	81,039	15,261	5,948	4,060	25,601	30,181	3,540

(注)平成17年度は、東広島市のショッピングセンターフジ(6月28日～7月3日)で出張展示を行っ
たが、この入場者数は展示閲覧者数に含めていない。

(2) 文書の出納・複写状況

年 度	総数(冊)	内 容					複写枚数 (枚)
		行政文書	行政資料	図 書	古 文 書	複製資料	
平成16年度まで	58,089	3,517	1,227	10,189	16,714	26,442	176,144
平成17年 4月	924	51(38)	0	82	712	41	506
5月	225	1(10)	8	23	150	33	328
6月	219	12(33)	8	86	23	57	1,679
7月	486	0(76)	4	21	250	135	3,174
8月	869	10(28)	0	169	176	486	5,939
9月	353	11(29)	0	9	184	120	1,784
10月	548	65(16)	8	105	227	127	2,357
11月	1,401	13(6)	12	83	1,188	99	698
12月	325	0(25)	1	34	158	107	2,045
平成18年 1月	548	1(6)	0	5	483	53	1,051
2月	335	0(23)	6	50	177	79	755
3月	398	0(7)	5	80	246	60	4,437
計	6,631	164(297)	52	747	3,974	1,397	24,753
合 計	64,720	3,978	1,279	10,936	20,688	27,839	200,897

(注) 行政文書の括弧内は、保管文書の県職員の利用を外数で示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位：人，%)

区 分	平成14年度まで	平成15年度	平成16年度	平成17年度	合 計	割 合	
県 内	広島市内	1,506	96	103	106	1,811	51.2
	広島市外	852	63	56	56	1,027	29.0
	計	2,358	159	159	162	2,838	80.2
県 外	570	43	40	46	699	19.7	
外 国	2	0	1	0	3	0.1	
合 計	2,930	202	200	208	3,540	100.0	

(4) 職業別利用券発行者数

(単位：人，%)

区 分	平成14年度まで	平成15年度	平成16年度	平成17年度	合 計	割 合
会 社 員	556	28	30	25	639	18.1
自営業(農業を含む)	91	1	7	9	108	3.1
公 務 員	407	24	26	26	483	13.6
小 中 高 校 教 員	120	5	6	4	135	3.8
大 学 教 員	338	31	22	26	417	11.8
学 生	513	30	18	27	588	16.6
大 学 院 生	196	15	15	16	242	6.8
無職(不明を含む)	709	68	76	75	928	26.2
合 計	2,930	202	200	208	3,540	100.0

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位:人・%)

区 分	平成14年度まで	平成15年度	平成16年度	平成17年度	合 計	割 合
10～	男	49	5	1	0	55
	女	47	4	1	2	54
20～	男	522	24	23	20	589
	女	291	19	15	15	340
30～	男	446	23	20	29	518
	女	71	4	7	9	91
40～	男	386	26	24	26	462
	女	63	9	6	9	87
50～	男	286	29	28	22	365
	女	50	4	3	6	63
60～	男	407	20	39	36	502
	女	38	3	2	3	46
70～	男	244	29	29	25	327
	女	7	0	2	3	12
不明	男	18	2	0	1	21
	女	5	1	0	2	8
合計	男	2,358	158	164	159	2,839
	女	572	44	36	49	701
		2,930	202	200	208	3,540
						100.0

(6) 文書の貸出し(展示のみ)

- ・神辺町菅茶山記念館(第13回特別展「近世の学び舎 寺子屋～私塾～藩校へ」)

10月8日～12月11日(野坂家文書2点,奥田氏収集文書6点,千葉家文書3点,尼子家文書1点など計13点)

4 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに,文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため,次の事業を実施した。

意味や形式などについて基礎的解説,パネル展を行った。また,常設展では次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

(1) 展 示

ア 県立文書館・県立図書館ジョイント展示

テ ー マ	資料が語る被爆60年
担 当	安藤
期 間	平成17年7月1日～8月31日
展示点数	28点
観覧者数	101人

観覧者数は,8月分のみ的人数

イ 収蔵文書展

テ ー マ	京橋町・保田家文書展 広島城下商家の活動と文化
担 当	西村
期 間	平成18年3月13日～5月13日
展示点数	84点
観覧者数	580人

ウ 常設展

企画展,収蔵文書展以外の期間において,「古文書への招待 村方文書と武家文書」というテーマで,古文書の

テ ー マ	浄土真宗二十四輩巡礼と「旧跡の絵」
担 当	西村
期 間	平成17年6月2日～平成17年6月28日
テ ー マ	写真・絵はがきで見る 広島共進会・博覧会 明治・大正・昭和初期
担 当	西向
期 間	平成17年10月5日～平成18年2月24日

エ 出張展示

テ ー マ	こんなに大変 割庄屋のお仕事
担 当	長澤
期 間	平成17年6月28日～7月3日
展示場所	東広島市民ギャラリー (フジグラン西条駅前店5階)
観覧者数	310人

県立文書館・東広島市教育委員会・ひがしひろしま郷土史研究会共催の東広島市文化財展として開催。

(2) 講演会

開催日	平成18年3月25日
場所	県立文書館
講師	主任研究員 西村 晃
テーマ	広島城下商家の活動と文化 京橋町・保田家文書展によせて
受講者数	96人

(3) 古文書解読講座の開催

ア 古文書解読入門講座

平成17年6月から10月までの第2・第4土曜日(第5回8月6日は第1土曜日、午後1時30分から3時30分までの2時間)に、61名を対象に開催した。70%以上の出席者50名に修了証書を授与した。

回	月日	担当	内 容
1	6月11日	西向	ガイダンス、古文書解読の基礎知識
2	6月25日	長澤	近世武家文書「武家諸法度」
3	7月9日	長澤	〃 「三次藩断絶関係文書」
4	7月23日	長澤	古文書取扱講習、文書館業務説明、文書館見学
5	8月6日	西向	近世商家文書「町屋敷経営の文書」
6	8月27日	西向	〃 「尾道の商業関係文書」
7	9月10日	西村	近世庄屋文書「年貢の収納と農民」
8	9月24日	西村	〃 「吟味願書と村方支配」
9	10月8日	西村	近世商家文書 「島原の乱とキリシタン取締り」
10	10月22日	数野	近代文書「廃藩置県と武一騒動」、修了式

イ 続古文書解読入門講座

平成17年7月から1年間、毎月第3土曜日(午前10時30分から12時30分までの2時間)に古文書解読入門講座修了証書授与者等33名を対象に開催した。

回	月日	担当	内 容
1	7月16日	西村	ガイダンス、広島「堀川町覚書」
2	8月20日	西村	広島城下町火事と盗難 藩主と領民
4	10月15日	長澤	元治元年(1864)~慶応2年(1866)の長州戦争(第1・2次長州征伐)に 関係して広島藩が領内に発令した 触書類
5	11月19日	長澤	
6	12月17日	長澤	
7	1月21日	西向	尾道「十四日町年誌」、江戸後期 (天保~嘉永)の尾道町商業に 関する触書・願書
8	2月18日	西向	
9	3月18日	西向	
10	4月15日	数野	広島藩下級藩士の日記と明治4年 武一騒動
11	5月20日	数野	
12	6月17日	数野	修了式

(4) 行政文書・古文書保存管理講習会

「公文書館法」の趣旨に従い、歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその

利用に関して、市町村等の職員を対象に次のとおり実施した。

日時	平成17年11月28日(月) 10時~15時30分
会場	広島県情報プラザ 第一研修室
参加者	24名
内 容	1 講演 「国立公文書館と地方自治体公文書館をめぐる最近の動向」 独立行政法人国立公文書館 公文書専門官 梅原康嗣
	2 報告 (1)「合併・電子化の中での公文書管理の変容と地域歴史資料」 北広島町教育委員会 六郷 寛 (2)「公文書・古文書アンケート結果について」 広島県立文書館 西村 晃 数野文明

(5) 「広島県立文書館だより」の発行

利用のために必要な情報を広報することを目的に第26号と第27号を発行した。

号	内 容
26号(平成17年7月発行)	【表紙】 「戦前の県庁文書」 副館長 安藤福平 【寄稿】 「甦る広島法律学校 文書館・図書館が所蔵する新聞紙・統計資料から復元」 弁護士 増田 修 【収蔵文書の紹介】 「竹島浅吉氏収集文書」 主任研究員 西村 晃 【その他】 「行政文書補完事業」 副主任研究員 数野文明 「平成16年度に収集した古文書」 「新たに利用できる複製資料」 「収蔵文書展が閉幕」 「収蔵文書の紹介展示『資料が語る被爆60年』」 「平成16年度の主なできごと」 「広文協から」
27号(平成18年1月発行)	【表紙】 「人見絹枝の跳躍写真」 副主任研究員 数野文明 【収蔵文書展から】 「広島城下商家の危機管理」主任研究員 西村 晃 【閲覧室から】 「『広電が走る街今昔』を発刊して」 鉄道史学会会員 長船友則 【他館の紹介】 「福井県文書館 デジタル化を推進する新設館」 主任研究員 長澤 洋 【収蔵文書の紹介】 「江戸・明治の小間物商売 尾道町商家の古文書から」 副主任研究員 西向宏介 【その他】 「文書館から見える風景 着任1年目の随想」 館長 石本俊憲 「平成17年度行政文書・古文書保存管理講習会報告」 「広文協から」

5 研究

広島県立文書館資料集第4集として『村上家乗 慶応三年・明治元年』を刊行した。このうち「村上家乗 慶応三年」(「村上家乗」は広島大学文学部日本史研究室所蔵)は、古文書解読同好会第2グループが平成15年7月から、「村上家乗 慶応四年」は、古文書解読同好会第1グループ

が平成17年1月からそれぞれ解読を進めている。同好会での解読はまだ途中であるため、第2グループ会員15名と主任研究員西村 晃が協力して残りの解読を行った。本書の解題・注は西村が、組版は主任研究員長澤 洋が担当した。

6 その他

(1) インターンシップの受入れ

県立広島女子大学国際文化学部2年の学生について、9月5日(月)から9月16日(金)の間実施した。文書館業務の概要を説明した後、行政文書・古文書・行政資料・図書の整理や、古文書解読実習などを体験した。

(2) 大学からの収蔵資料見学・実習などの受入れ

- ア 6月1日(水) 広島女学院大学学芸員課程 学生30名 生活科学部 宇吹 暁教授ほか1名
- イ 10月25日(火) 大阪大学大学院文学研究科日本史研究室 学生5名 北泊謙太郎助手
- ウ 1月28日(土) 県立広島女子大学国際文化学部 学生30名 松井輝昭非常勤講師

(3) 広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会(広文協)

- ア 総会の開催
平成17年5月31日(火)13:30~15:30, 於広島県情報プラザ第1研修室
- イ 役員会の開催
第1回 平成17年5月31日(火)15:45~16:30, 於県立文書館会議室
第2回 平成17年11月28日(月)15:45~16:20, 於県立文書館会議室
- ウ 行政文書・古文書保存管理講習会の開催(県立文書館と共催)
平成17年11月28日(月)10:00~15:30, 於広島県情報プラザ第1研修室
- エ 研修会の開催
第1回 平成17年10月4日(火), 於広島県情報プラザ第3研修室
「地方自治体の電子化と文書管理改善の課題~中国地方の事例から考える~」
森川 薫(安芸高田市総務課主幹)
「安芸高田市における文書管理の電子化について」
福富博康(富士通中国システムズ自治体ソリューション事業部)
「文書管理システム導入・構築にあたって」

大塚浩文(岡山山情報処理センター公共ソリューショングループ)

「コンピュータシステム業者からの事例紹介」

安藤福平(広島県立文書館)

「広島県の電子化の現状と課題」

第2回 平成18年2月10日(金), 廿日市市役所7階会議室

「地方自治体の資料整理と文書管理の課題~合併後の課題を中心に~」

田宮憲明(廿日市市教育委員会教育部文化スポーツ課)

「廿日市市の資料整理の経緯とボランティア」

武田 晃(廿日市市総務部総務課)

「廿日市市の文書管理の現状と課題」

オ 会報(『広文協通信』)の発行

第7号 平成17年5月31日発行(村上 岳「市町村合併時の公文書保存作業について」ほか)

第8号 平成17年11月28日発行(大塚浩文「コンピュータシステム業者からの事例紹介」ほか)

カ その他

「合併市町文書管理と古文書保存について」アンケートの実施

(4) 古文書解読同好会の指導と助言

ア 第1同好会

平成5年に結成。毎月第2火曜日に例会開催(12回)。平成17年度の会員数は55名。使用テキストは午前が「村上家乗 慶応三年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵)、午後は「文政十三庚寅書留」(三原市立図書館蔵苅山家文書)。講師は午前が主任研究員西村 晃、午後は会員新畑末男氏。

イ 第2同好会

平成7年に結成。毎月第3木曜日に例会開催(11回)。平成17年度の会員数は61名。使用テキストは午前が「村上家乗 慶応四年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵)。講師は主任研究員西村 晃。

7 業務日誌

- 4月1日(金) 辞令交付
複写料金改定(20円から10円に)
諏訪本家文書(200501)寄贈
- 4月2日(土) 幸田光温氏所蔵文書(200502)寄贈
- 4月6日(水) 大野町総務課長ほか2名来館, 合併に伴う文書保存につき相談
- 4月12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 4月15日(金) 総務省自治大学校から図書・行政資料寄贈, 県立図書館へも分与
- 4月16日(土) 続古文書解読入門講座(平成16年度第10回)
- 4月19日(火) 岡山県立記録資料館田中副参事・杉山学芸員来館, 見学
- 4月21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 4月22日(金) 国際交流室へ「ハワイアンフェスティバル」に使用するハワイ移民関係写真パネル10枚を貸出し
- 4月25日(月) 東広島・野坂家の家屋解体につき古文書調査
- 4月26日(火) 小山家文書(200503)などを県立図書館から移管
- 5月10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
望月家文書(200506)寄贈
- 5月16日(月) 個人情報保護研修会(於図書館)に参加
- 5月17日(火) 松浦繁登氏収集文書(200504)寄贈
- 5月19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 5月21日(土) 続古文書解読入門講座(平成16年度第11回)
平成16年度収蔵文書展「広島藩の割庄屋 賀茂郡吉川村竹内家文書から」終了
- 5月24日(火) 文書調査員会議開催
従来手書きで作成していた行政文書件名目録をコンピュータで作成
- 5月29日(月) 渡田幹栄氏旧蔵文書(200505)を県立図書館から移管
- 5月31日(火) 広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会(広文協)総会, 同役員会開催
『広文協通信』第7号発行
黒瀬町史編さん室へ木原家文書(199509)を貸出し(6月16日, 23日にも)
- 6月1日(水) 広島女学院大学学芸員課程見学実習
- 6月2日(木) 常設展再開, 収蔵文書の紹介『旧跡ノ絵』と浄土真宗『二十四輩巡拝』開始(～6月28日)
- 6月11日(土) 古文書解読入門講座開講式
- 6月14日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 6月15日(水) NHK 広島放送局が「お好みワイド広島」で県立図書館・文書館を生中継
- 6月16日(水) 平野家文書(200508)寄贈
古文書解読同好会(第二グループ)
- 6月19日(土) 続古文書解読入門講座(平成16年度最終回, 修了式)
- 6月25日(土) 梶矢祥弘氏収集文書(200507)寄贈
古文書解読入門講座(第2回)
- 6月28日(火) 東広島市民ギャラリーで出張展示「こんなに大変 割庄屋のお仕事」開始(東広島市教委・ひがしひろしま郷土史研究会と共催, ～7月3日), 29日の中国新聞紙上に紹介記事を掲載
- 6月30日(木) 世良家文書(200509)・波多野家文書(200523)・松本家文書(200524)・小原家文書(200525)を口和町教育委員会から寄贈され受領
- 7月1日(金) 県立図書館とのジョイント展示「資料が語る被爆60年」開始(～8月31日)
- 7月2日(土) 木村家文書(200510)寄託(8日と22日に受領)
- 7月3日(日) 芸備地方史研究会大会の参加者がジョイント展示を見学
読売新聞広島版紙上にジョイント展示記事を掲載
- 7月9日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
- 7月12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
斎藤勝一氏収集文書(200511)寄贈
- 7月16日(土) 続古文書解読入門講座開講
- 7月21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
中間書庫移転候補地(旧観音職員寮)調査
- 7月23日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
- 7月27日(月) 県立尾道工業高校で図書などを受領
- 7月29日(水) 選別行政文書を中間書庫へ搬入
- 7月31日(金) 文書館だより第26号発行
- 8月3日(水) 産経新聞広島版紙上にジョイント展示記事を掲載
- 8月4日(木) 行政資料新刊分を閲覧室に開架
フランスのテレビ局 TF1 が被爆60年をテーマに取材
- 8月6日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
- 8月9日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 8月20日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 8月27日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 8月29日(月) 野坂家文書(198802)の追加寄託分を受領
- 8月31日(水) 有元正雄氏収集文書(200512)寄贈
- 9月1日(木) 消毒室の燻蒸庫内で, 新収の世良家文書などについてトラップによる害虫有無調査を開始
- 9月5日(月) インターンシップ学生1名受入れ(～16日)
- 9月6日(火) 安田女子大学の学外古文書実習が台風14号接近のため中止
- 9月10日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
- 9月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)

- 9月14日(水) 常設展再開
- 9月15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 9月17日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
- 9月20日(火) 荒木家文書(200513)寄贈
- 9月21日(水) 県立大学重点研究で岩室家文書調査
山県郡北広島町元千代田農業改良普及センターで中間書庫選定調査
- 9月22日(木) 放送大学天川氏ほか2名,文書館事情調査のため来館
- 9月24日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 9月30日(金) 備北地域事務所・芸北地域事務所より行政文書受入れ
- 10月4日(火) 広文協第1回研修会(於情報プラザ第3研修室)
- 10月5日(水) 収蔵文書の紹介「写真・絵はがきで見る
広島の共進会・博覧会 明治・大正・昭和初期」開始(～2月24日)
- 10月7日(金) 菅茶山記念館へ奥田氏収集文書など貸出し
- 10月8日(土) 古文書解読入門講座(第9回)
- 10月11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 10月15日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
長船氏収集資料(200407)追加寄贈
- 10月17日(月) 俵家文書(200518)寄贈
- 10月18日(火) 広島大学大学院日本史研究室で「村上家乗」調査
- 10月20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 10月22日(土) 古文書解読入門講座(最終回,修了式)
- 10月25日(火) 平和記念資料館・広島市公文書館と原爆資料収集につき協議
- 10月25日(火) 大阪大学大学院文学研究科日本史研究室が来館,資料閲覧・見学
- 10月27日(木) 磐田市職員を対象とする「公文書保存啓発講演会」で講演(安藤,～28日)
- 11月1日(火) 国際交流室,当館行政文書の移民関係資料を調査
倉田家文書(200514)寄贈
- 11月7日(月) 広島地域事務所建設局より行政文書受入れ
- 11月8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 11月9日(水) 国文学研究資料館アーカイブズ・カレッジ短期コース(於石川県立歴史博物館)に講師(安藤)を派遣(「公文書の評価と移管」)
全史料協福井大会研修会へ講師(長沢)を派遣(「古文書整理業務の進め方」)
- 11月12日(土) 東広島市吉川公民館へ講師(長沢)を派遣(吉川村づくり推進委員会主催吉川地区文化祭「広島藩の割庄屋文書 安芸国賀茂郡吉川村竹内家文書から」)
- 11月14日(月) 東広島市教育委員会妹尾文化財係長ほか1名来館,合併後の行政文書保存などにつき相談
- 11月16日(水) 呉地域事務所より行政文書受入れ
小幡家文書(200515)寄託
- 11月17日(木) 国際交流室より行政文書及び移民関係資料を受入れ
秋田県総務課職員1名と秋田県公文書館職員2名が来館し視察
古文書解読同好会(第二グループ)
- 11月19日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 11月21日(月) 宮本家文書(200516)寄贈
- 11月22日(火) 呉市吉浦郷土史研究会19名が来館し,館内見学
- 11月24日(木) 世羅町で,町長らに合併時の行政文書保存について要請
- 11月25日(金) 県町村会より豊田郡町村会所蔵図書を受入れ
- 11月28日(月) 行政文書・古文書保存管理講習会
広文協理事会
『広文協通信』第8号発行
- 12月1日(木) 竹原市吉井家で資料調査
- 12月7日(金) プンガノンVAプレートにより第1回燻蒸
- 12月9日(土) 世羅町旧世羅支所の廃棄文書選別,新世羅町役場への搬入作業を支援
- 12月12日(月) 都市企画室の文書調査を開始
- 12月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 12月15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 12月17日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)
- 12月26日(月) 地域行政室の文書調査開始
- 1月10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 1月11日(金) 広島県豊田郡豊町所蔵「伊能忠敬測量の図」(200012)が寄託解除となり,呉市に返還
- 1月19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 1月21日(土) 続古文書解読入門講座(第7回)
- 1月23日(月) 篠村絵図資料(200519)寄贈
- 1月26日(木) 群馬県立文書館の井上係長ほか1名来館し視察
田中家文書(200517)寄贈
- 1月27日(金) 交通史研究家長船友則氏宅で資料調査
- 1月28日(土) 広島女子大学の博物館学各論IIの実習授業を当館で実施
- 1月31日(火) 文書館だより第27号発行
- 2月2日(木) 島田叔昌氏所蔵文書(200520)寄贈
- 2月7日(土) 県庁書庫で行政文書選別作業開始
広島城へ山田家文書貸出し
- 2月10日(金) 田中嗣三資料(200526)を県立図書館から受入れ
広文協研修会を廿日市市で開催
- 2月13日(月) 県民文化センターからポスターなど受入れ
- 2月14日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
韓国国家記録院李昊龍(イ・ギョンヨン)氏来館,視察
- 2月16日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 2月18日(土) 続古文書解読入門講座(第8回)
- 2月20日(月) 中間書庫,南区出汐町元地方公務員研修所から旧観音職員寮へ移転(～24日)

- 2月25日(火) 県庁書庫で行政文書中の行政資料抜取り作業(～3月3日)
- 3月8日(水) 竹原市西養寺で撮影のため同寺文書を、市立竹原書院図書館で複製作成のためマイクロフィルムを借用(4月12日返却)
- 3月10日(金) 労働委員会事務局から行政文書を受入れ人事委員会事務局書庫を調査
県庁書庫で廃棄行政文書を収集(～31日まで計5回実施)
- 3月13日(月) 収蔵文書展「京橋町保田家文書展 広島城下商家の活動と文化」開催(～5月13日)
県庁書庫で選別行政文書目録を作成
- 3月14日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 3月16日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
備北地域事務所(庄原合庁)から行政文書受入れ
有坂隆道氏収集文書(200521)寄贈
- 3月18日(土) 続古文書解読入門講座(第9回)
藤本家文書(200522)寄贈
- 3月25日(土) 文書館講演会「広島城下商家の活動と文化 京橋町保田家文書展によせて」
(講師 西村)
- 3月31日(金) 資料集第4集『村上家乗 慶応三年・明治元年』発行

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

(昭和62年法律第115号)

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録(現用のものを除く。)をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第4条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第5条 公文書館は、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第6条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんに努めるものとする。

(技術上の指導等)

第7条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法(昭和24年法律第127号)の一部を次のように改正する。

第4条第7号の次に次の1号を加える。

7の2 公文書館法(昭和62年法律第115号)の施行に関すること。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和63年広島県条例第1号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、

古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第3条 文書館は、次の業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月規則第59号で、同63年10月1日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号
一部改正 平成5年広島県規則第17号
" 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館(以下「文書館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前9時から正午までとする。

2 文書館の長(以下「館長」という。)は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、または同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、または開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)または文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、または汚損しないこと。

2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。

3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

(1) 寄付の募集

(2) 爆発物その他危険物の持ち込み

(3) 行商その他これに類する行為

(4) 宣伝その他これに類する行為

(5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めた場合を除き、利用に供しないものとする。

(1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部

(2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号による亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てることができる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則(抜粋)

(平成13年広島県規則第31号)

(文書等の廃棄等)

- 第9条 完結文書の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては文書法制室長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。
- 2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、文書法制室長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。
- 3 文書法制室長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館(以下「文書館」という。)で保存することの適否について文書館の長(以下「文書館長」という。)の審査を受けなければならない。
- 4 文書法制室長等又は主務取扱主任は、前項の審査により、文書館で保存すると決定された完結文書については、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

5 広島県文書等管理規則(抜粋)

(平成13年広島県訓令第5号)

(文書等の廃棄等)

- 第43条 文書法制室長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。
- 2 文書法制室長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。
- 3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第12号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、文書法制室長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

= 利 用 案 内 =

1 開館時間

- 月～金曜日 9時～17時
- 土曜日 9時～12時

2 休館日

- 日曜日, 国民の祝日・休日
- 年末年始(12月28日～1月4日)

3 閲覧の仕方

- 初めて利用される方は, 閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- 目録やカードで必要な文書を検索し, 閲覧申請書に必要事項を記入してカウンターに出してください。一度に利用できる文書は, 5点までです。
- 文書の検索や利用についてわからないことがあれば, カウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- 文書・図書の館外貸出しは行いません。
- 文書の複写は, 別に許可が必要です。カウンターで所定の手続をしてください。
- 複写は実費をいただきます。



交通 JR広島駅から

広島港行(ベイシティ宇品経由)バス…広島県情報プラザ前下車
広島港行(紙屋町経由)路面電車…広電本社前下車約500m
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能(有料)

もんじょかん 広島県立文書館事業年報 第17号

(平成17年度分)

(平成18年11月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444

FAX 082(245)4541